

コロナ禍における公文書館の取り組み

昨年度から続く新型コロナウイルス感染症は一向に収束する気配を見せず、緊急事態宣言の発令などにより公文書館の活動も大きな制約を受けています。臨時休館や短縮開館をはじめ、利用者数の上限設定や対面での事業の中止のように、様々な影響が出ている一方で、デジタルアーカイブやYouTubeといったインターネットツールを用いた展示やその解説などが展開されている点は、コロナ禍という時代のなかでの公文書館の新たな活動の拡がりとして捉えることができます。

そこで、今回の定例研究会では「コロナ禍における公文書館の取り組み」と題して、今後もまだ続くであろうコロナ禍という時代下での公文書館活動の在り方やその可能性を考えます。基調報告として群馬県立文書館におけるコロナ禍への取り組みを御話しいただいたのち、オンライン会議システム zoom のブレイクアウトルーム機能を用いて、参加者全員がいくつかのグループに分かれてディスカッションをおこないます。公文書館に御所属の方は自館での取り組みや課題を、公文書館利用者の方はその御立場から公文書館への要望などを共有していただくことで、参加者どうしの交流はもとより、それらの意見を今後の公文書館活動などに活かしていただければと思います。多くの方の御参加を御待ちしております。

- 1 日時 令和3年10月14日(木)
13時30分から16時00分まで(受付開始13時20分)
- 2 方法 Zoom ミーティングを利用したオンライン開催
- 3 日程
13時20分 受付開始
13時30分 開会、趣旨説明
13時40分 基調報告
報告者：群馬県立文書館
公文書係 指導主事 渡邊智之氏
14時20分 グループディスカッションの説明
14時30分 グループディスカッション
15時20分 休憩
15時30分 各グループよりディスカッション内容説明
16時00分 閉会
- 4 申込み 別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、令和3年10月7日(木)までに
下記事務局あて電子メールまたはFAXで御申し込みください。
その際、Zoom エントリーID 返信用のメールアドレスを必ず御記入ください。
- 5 その他
 - ・ オンラインでの開催にあたり、録音・録画、荒らし行為を禁止いたします。
 - ・ 主催者側は、本会の記録・保存のために録画いたします。
 - ・ 参加者は、カメラをOFF、マイクをミュートに設定してください。

全史料協関東部会事務局(埼玉県立文書館内)
埼玉県さいたま市浦和区高砂4-3-18
TEL: 048-865-0112(代表)
FAX: 048-839-0539
E-mail: jimukyoku@jsai-kanto.jp